



第17回公開講演会

コロナ禍における持続可能な観光地域づくり

観光地域プランナー／日本観光文化検定協会
認定「観光コーディネーター」

かみむら もとい
上村 基 氏

【プロフィール】

くらぶち里山交流倶楽部代表。桜美林大学ビジネスマネジメント学群非常勤講師、淑徳大学経営学部観光経営学科兼任講師、公益社団法人日本観光振興協会総合調査研究所客員研究員ほか。

【主な著書】

「観光の事典」（朝倉書店、2019、共著）
レジャー産業の経営動向1999（同友館、2000、共著）
「日本の“ギャンブル型レジャー”の市場分析」（中央調査社報、2002）
「レジャー白書2020」（公益財団法人日本生産性本部、2020、共著）



【講演概要】

国連世界観光機関（UNWTO）は、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に関して、「すべての目標に対して、観光は直接的、または間接的に貢献する力があり、持続可能な開発目標の達成に向けて、重要な役割を担っている」旨、宣言している。

日本では、コロナ禍において各地域の観光関連産業は大変厳しい時期を迎えており、各観光地における危機管理体制の確保・充実の必要性が改めて認識され、地域が一体となって取り組む「持続可能」な観光地域づくりが重要となっている。

本講演では、昨今の状況を踏まえ、先進的な事例を紹介するとともに、今後の「持続可能な観光地」について考察する。

【日時】令和4年10月14日（金）16:00～17:30

【会場】高崎経済大学 図書館ホール（図書館1階）

※感染防止対策を実施します。

【受講料】無料

【定員】50名 ※先着順。定員になり次第受付終了。

【申込み】申込フォーム（QRコード参照）、Eメール、はがき、FAXで
氏名・郵便番号・住所・電話番号を明記して事務局まで
締切：10月7日（金）

【問合せ】高崎経済大学 地域科学研究所 事務局：研究グループ研究支援チーム
〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町1300番地

TEL：027-344-6267 FAX：027-343-7103 E-mail：chiikikagaku@tcue.ac.jp

申込フォーム

